

令和3年度 江別市における青少年健全育成 関連施策

江別市教育委員会

学校教育支援室教育支援課

生涯学習課

目 次

「心のケアの充実」

・ 問題行動対策事業	・・・	1
・ いじめ・不登校対策事業	・・・	3
・ 「心の教室」相談事業	・・・	5
・ スクールカウンセラー事業	・・・	6
・ スクールソーシャルワーカー事業	・・・	7

「青少年健全育成活動の充実」

・ 子ども会育成事業	・・・	9
・ 成人式開催事業	・・・	11
・ 発明教室開設事業	・・・	12
・ 青少年のための市民会議補助金	・・・	14
・ 青少年キャンプ村事業	・・・	16
・ 青少年文化賞顕彰事業	・・・	17

事業名：問題行動対策事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・専任指導員、少年育成委員を配置し巡回街頭指導等を行う。
- ・小・中・高の生徒指導担当教員や市の子育て支援課、警察などで構成する江別市指導連絡会などにより関係機関の連携を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	巡回街頭指導実施回数	回	346	256	203	256
活動指標 2	関係機関連携会議開催回数	回	17	17	14	15

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・児童生徒による問題行動が発生しなくなる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	補導された小中学校児童生徒数	人	81	75	42	75
成果指標 2						

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	4,699	4,511	5,247	5,509
正職員人件費 (B)	千円	5,720	7,303	6,580	6,462
総事業費 (A+B)	千円	10,419	11,814	11,827	11,971

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回街頭指導の実施 ・祭典巡回指導の実施 ・江別市指導連絡会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・専任指導員報酬等 4,790千円 ・少年育成委員報酬 384千円 	

江別市内小・中学生の 令和3年度 校外生活のみまり

保護者の皆様へ

- 1 児童生徒の校外生活について、健全育成という観点で、行動など注意深く見守りください。また、社会生活のマナーなどについても大人自ら手本を示してください。
- 2 市内の各小中学校では、地域や学校の行事等に応じて、細かなきまり等が提示されることもありますので確認の上ご指導ください。

外出について

- 1 出かけるときは、行き先、目的、帰る時刻を家の人に告げてから外出する。
- 2 外出時刻は、

月	小学生	中学生
4～9月	午後6時まで	午後7時まで
10月	午後5時まで	午後6時半まで
11～2月		午後6時まで
3月		午後6時半まで

- ※ 保護者と一緒のときは、保護者の判断による。尚、学校独自の取り決めもあるので、その際は、学校の「きまり」を守る。
- 3 登下校の途中で、買い物や飲食はしない。
 - 4 映画には、3年生以下は、必ず保護者など大人と一緒に行く。4年生以上が外出時刻を超える時は、保護者など大人と一緒に行く。
 - 5 友達を泊めたり、友達の家泊まったりしない。

遊びについて

- 1 危険な場所(工事現場、線路、河川など)へ近づか

- ない。また、危険な遊び(花火の変造、火遊び、人や動物を標的にするエアガン等の遊具)はしない。
- 2 花火は、時間、場所、安全を考えて近所に迷惑をかけないように、保護者など大人と一緒にやる。
 - 3 魚釣り、キャンプ、登山、海水浴、スキーに行くときは、保護者など大人と一緒にやる。
 - 4 ゲーム場やゲームコーナー、ボウリング場、カラオケボックス、インターネットカフェは、保護者など大人と一緒にでなければ利用できない。

交通安全について

- 1 道路では遊ばない。
また、信号を守り、常に車や左右の道路状況に注意するなど安全確認をする。
- 2 自転車の利用については、歩行者や車に迷惑をかけないように交通ルールやマナーを守る。
自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶるなど安全には十分に気を付けるとともに、横断歩道を渡る時は、自転車からおり、必ず左右を確認してからおして渡る。

その他

- 1 不審者に十分注意し、何かあった場合は、近くの大人や子ども110番の家などに助けを求め、すぐ警察や学校へ通報する。
- 2 市民体育館などの公共施設を使うときは、ルールやマナーをしっかり守って利用する。
- 3 大型店や商店への出入りは、用事のあるときだけにし、むやみに立ち入らない。
○ 万引きは犯罪であり、絶対しない。
○ お客さんに迷惑となる行動はしない。
- 4 インターネット等を利用する場合は、フィルタリングをかけるなど家庭のルールを決めて利用する。

えべつスマート4 RULES (ルール)

※江別市小・中学生のスマホ・ネット等の利用に関する共通ルール

- <ルール1> 1日2時間以内とし、友だちとのメールなどのやり取りは、夜9時以降は行わない。
- <ルール2> 悪口や人を傷つける内容は書き込まない。送る前に、しっかり確認する。
- <ルール3> 名前・住所・学校名・顔写真などの個人情報、絶対に投稿・公開しない。
- <ルール4> 困った時は一人で悩まず、保護者や先生などの大人に相談する。

令和2年度 青少年健全育成標語 入賞作品

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| ◆ありがとう こえにだそうよ そのことば こころのなかは きこえない | 対雁小学校 1年 高橋 芽莉 さん |
| ◆あいさつで 人とのつながり きもちよく | 大麻泉小学校 6年 横山 葵 さん |
| ◆今日もまた 命がつまった 食べ物に 心をこめて いただきます | 野幌若葉小学校 6年 米原 冴研 さん |
| ◆助けよう 気づいてあげよう SOS 見て見ぬふりは もうしない | 江別第一中学校 1年 鈴木 琉莉 さん |

- 困ったことや相談ごとは・・・
- 江別市少年指導センター 384-7830
 - 江別市いじめ不登校相談 382-4044
 - 江別市家庭児童相談 381-1236
 - 子ども相談支援センター 0120-3882-56 (24時間)

江別市立 学校
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇

事業名：いじめ・不登校対策事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2	不登校児童生徒数	人	168	174	168	174

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・いじめ・不登校の専用相談窓口を開設し、専任指導員が教育相談に対応する。
- ・青年センターにスクールカウンセラーを配置し、教育相談を実施する。
- ・不登校児童生徒を対象に、すぽっとケア（学習支援）とケア事業（体験活動）を実施する。
- ・いじめ問題等について、児童生徒が直接市教委に伝える心のダイレクトメール事業を実施する。
- ・いじめ問題をテーマの一つとして中学生サミットを開催する。
- ・情報モラルの普及啓発を実施する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	いじめ・不登校相談件数	件	78	86	80	95
活動指標 2	すぽっとケア・ケア事業開催回数	回	122	121	112	121

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・いじめが解消される。
- ・不登校の児童生徒が再登校できるようになる。
- 又は、再登校には至らないものの、学校以外の社会との接点を持つなど状況が変化する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	いじめの解消率	%	78	99	78	78
成果指標 2	再登校率	%	14	16	17	17

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	5,264	5,378	6,173	6,468
正職員人件費 (B)		千円	7,246	8,840	8,902	8,742
総事業費 (A+B)		千円	12,510	14,218	15,075	15,210

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校の専用相談窓口開設 ・スクールカウンセラーによる教育相談を実施 ・不登校児童生徒を対象にすぽっとケア（学習支援）とケア事業（体験活動）を実施 ・心のダイレクトメール事業を実施 ・中学生サミットを開催 ・情報モラルの普及啓発を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・専任指導員報酬等 4,790千円 	

江別市適応指導教室「すぽっとケア」案内

不登校に悩んだら、
まずはご相談ください

学校に行きたくても 行けない子のために

学校や保護者の
皆さんを応援します

～ 支援の基本姿勢 ～

集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のため
お子様や保護者の方の教育相談を進めながら困り感の解消に努めます
学校と連携し、社会的自立に向かえるよう支援します

活動内容 日課表

月・水・木曜日 青年センター 緑町西 2-11		火曜日 情報図書館 野幌末広町 7	
朝の会	10:00~10:10	朝の会	10:00~10:10
学習前半	10:10~10:40	読書前半	10:10~11:00 読書活動
学習後半	10:40~11:15		
振り返り	11:15~11:20	日記記入	
水・百人一首・木:交流活動	11:20~11:55	読書後半	11:00~11:50 読書活動 交流活動等
帰りの会	11:50~12:00	片付け	帰りの会 11:50~12:00 日記記入

専任指導員、専任相談員、SSW(スクールソーシャルワーカー)、学習サポーターで支援を行います。

【個別指導】

- ・学習支援
- ・相談活動
- ・個室支援
- ・訪問支援

【集団指導】

- ・集団・交流活動、百人一首
- ・読書活動(毎週火曜日)
- ・ケア事業(年 10 回程度)
料理教室、百人一首、
食育・農体験、高校見学、
軽スポーツ等

【連携支援】

- ・学校との情報共有
- ・保護者相談
- ・保護者懇談会(7月と11月)
- ・SSWとの連携
- ・学校訪問

※年間予定表をご参照ください。



私(ぼく)にとっての「すぽっとケア」

いばしょ

☆安心できる場所。 ☆いろんな方とコミュニケーションがとれるところ。
☆もう一つの学校のような場所でした。

☆初めて来た時は、緊張して声も出せない程でしたが、慣れてしまえばこんなに居心地のいいところはありませんでした。

じぶん

☆本を読める場所
☆話を楽しくしたり、集中して学習ができる場所。
☆自分についてじっくり考え、知ることができる場所。
☆帰る時には、ちょっと気持ちが明るくなる場所。

みらい

☆自分の目標を明確にし、活動することができ、前に進むことをサポートしてくれる場所です。
☆私たちの将来のために、応援してくれたり、手助けしてくれる場所でした。

おとな

☆先生や相談員の方々が
真剣に話を聞いてくれる
ところ。
☆信頼できる大人の人がいる
ところ。
☆家族で色々あり、先生方の力に
頼ることも多々...その度に一緒に解決のために動いて
いただきました。
☆進路の事でよく相談に乗ってくれました。今の私があるのも、
卒業できたのも「すぽっとケア」のおかげ。

なかま

☆たのしい場所。
☆元々笑うことができ
充実した時間を過ごせた。
☆皆おもしろくて優しい性格で過こしやすい場所でした。
☆たくさんお話ができる楽しいところ。
☆友達がいる楽しいところ。
☆色々な学校の人と話せる、楽しい場所。

連絡先

江別市教育委員会 教育支援課 011-381-1409 または 384-7830(直通)
すぽっとケアメール spot-daihyo@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp



不登校支援

江別市適応指導教室

すぽっとケア

令和3年8月から、活動日数を増やします!

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
会場	青年 センター	情報図書館	青年 センター	青年 センター

月曜日を追加

「すぽっとケア」の日課

10:00~10:05 朝の会	・予定の確認、活動目標設定
10:05~11:15 学習の時間	・自学自習 自分の計画で自習 ・支援授業 支援員による授業 ・個室学習 個室で支援員と学習
11:20~11:55 交流活動 集団活動	・スタッフとの交流 ・トランプ等のゲームや軽スポーツ
11:55~12:00 帰りの会	・後片付け 連絡

学校と連携して、
社会的自立に向かえる
ように支援します。



体験活動

ケア事業(年8回程度)

- ・料理教室
- ・食育・農体験
- ・高校見学 etc.

すぽっと読書(毎週火曜)

- ・読書に親しむ日～
- ・10:00~12:00
- ・場所 情報図書館

通級までの流れ

1 入級相談

学校、教育委員会へ相談

2 見学・面談

すぽっとが児童学
担当者との面談

3 学校への連絡

・入級届の提出

4 通級開始

【お問い合わせ】 各小中学校 又は 江別市教育委員会 教育支援課
☎ 011-381-1409

事業名：「心の教室」相談事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策				
開始年度	平成10年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・児童、保護者及び教育関係者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

・相談員（カウンセリング講座修了者や教員経験者など相談業務に携わった経験者）を学校に配置し、学校生活や日常の様々な悩みや困りごとの相談に応じる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	相談員配置学校数	校	17	17	17	17
活動指標 2	延べ相談時間	時間	5,273	4,967	5,190	5,270

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・児童、保護者、教育関係者の悩みが軽減、解消される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	延べ相談件数	件	18,212	17,075	16,900	17,900
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	5,383	5,146	5,604	5,524
正職員人件費 (B)		千円	1,525	1,537	1,548	1,520
総事業費 (A+B)		千円	6,908	6,683	7,152	7,044

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	小学校17校に心の教室相談員を配置し、児童、保護者、教育関係者の悩みや相談に対応	心の教室相談員報酬 5,422千円

事業名：スクールカウンセラー事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	平成 8年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・小中学校にカウンセラー（臨床心理士等）を配置し、対象校の児童生徒をカウンセリングの対象として相談業務にあたる（報酬は北海道負担）。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	配置学校数	校	9	9	10	10
活動指標 2	延べ相談時間	時間	1,178	778	785	720

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・児童生徒、保護者、教育関係者の悩みが軽減、解消される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	延べ相談件数	件	1,332	1,236	1,250	1,150
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	58	45	27	27
正職員人件費 (B)		千円	1,525	1,537	1,548	1,520
総事業費 (A+B)		千円	1,583	1,582	1,575	1,547

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	中学校8校、小学校2校にスクールカウンセラーを配置し相談業務にあたる。	配置校消耗品費 27千円

事業名：スクールソーシャルワーカー事業 教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	平成23年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

・課題を抱える児童生徒の置かれている環境への働きかけ
 ・学校や関係機関との連携や調整
 ・保護者や学校等に向けて、予防的な情報提供、相談支援

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	スクールソーシャルワーカー配置人数	人	3	3	3	3
活動指標 2	延べ相談支援件数	件	1,165	1,340	1,360	1,240

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・児童生徒、保護者の抱える課題が解決される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	支援ケース件数	件	136	147	160	150
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	6,751	6,750	7,459	7,529
正職員人件費 (B)		千円	1,525	1,537	3,096	3,041
総事業費 (A+B)		千円	8,276	8,287	10,555	10,570

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	スクールソーシャルワーカーが、社会福祉等の専門的な知識や経験等を活かして、課題を抱える児童生徒等に対して相談支援を行う。	スクールソーシャルワーカー報酬等 7,493千円

＊ スクールソーシャルワーカー(SSW)だより ＊

江別市教育委員会
学校教育支援室
教育支援課

～ こんにちは！江別市のスクールソーシャルワーカーです～

江別市では、教育委員会教育支援課にスクールソーシャルワーカー(SSW)3名を配置し、不登校やいじめ、ネグレクト、虐待、DV、貧困、発達障がいなど、児童生徒や保護者、先生方のさまざまな困り感に福祉的な立場から助言や支援を行います。

昨年度からは特に、新型コロナウイルスの感染不安や生活スタイルの変化により、子ども達も精神的に不安定な状態が続いており、SSW全体で181件のケース対応を行いました。今後も、登校が安定しない、生活の乱れ、家庭環境の変化による子どもへの影響等、対応が必要なケースが増加が予想されます。

子ども達の安心・安全な学校生活のために、SSWをご活用ください！



集団生活になじめない子に、どう関わればいいかな？

関係機関と連携したいけど、どうすればうまくいくでしょうか？

不安が強く、登校が安定しない…

子ども達の育ちや、保護者との関わり方について校内研修したいなあ

保護者と学校の関係が難しく子どもの支援に繋がらない…

【令和3年度のSSW担当学校について】

SSW田村千波(たむらちなみ)		SSW栗田郁子(くりたいくこ)	
小学校	中学校	小学校	中学校
大麻小学校 大麻西小学校 文京台小学校 大麻東小学校 大麻泉小学校 中央小学校 対雁小学校 野幌若葉小学校 東野幌小学校 野幌小学校	大麻中学校 大麻東中学校 中央中学校 野幌中学校	江別第一小学校 江別第二小学校 豊幌小学校 江別太小学校 北光小学校 いずみ野小学校 上江別小学校	江別第一中学校 江別第二中学校 江別第三中学校 江陽中学校
SSW長谷川敬(はせがわけい)			
担当校は持ちませんが、適応教室「すぼっとケア」を担当し、不登校ケース等を担当していきます。また、SSW田村・SSW栗田とともにケース対応を行います。			

ケース相談の流れについて

① 管理職から、市教委教育支援課へ連絡し、SSWの派遣を要請します。

※派遣の要請は、管理職からお願いします。
※派遣要請にかかる書類等は不要です。
※問題を抱える児童生徒の状況について概要と、以降のSSWとの連絡担当者をお知らせ下さい。
(管理職、特支コーディネーター、生徒指導担当等)

② 相談内容の基本的な情報や近況についてお伺いします。
(学校を訪問し、担任やコーディネーターから様子をお聞きします)

③ 児童生徒の授業観察や保護者面談などを行い、現在の問題の確認や、支援の方向性の共有を行います。

④ ケースに応じて多様な対応をします。

(子育て支援課や児童相談所、放課後等デイサービス、医療等との機関連携や、支援における情報共有と方向性の確認、役割の設定のためのケース会議など、具体的な支援プランを提案します)

「巡回相談」

江別市では発達や学習において心配や配慮が必要な児童生徒に対し、学校に専門家を派遣し、検査や助言を受けることができる巡回相談を実施しています

SSWは「巡回相談」や「すぼっとケア」の活用に向けた支援を行います

適応指導教室「すぼっとケア」

学校に登校できない児童生徒の居場所作りとして、江別市青年センターや情報図書館を利用し、火曜から木曜の10時から12時に適応指導教室を開設しています



☆スクールソーシャルワーカー(SSW)の「校内支援委員会」への参加についてのお願い☆

子どもを取り巻く問題は複雑化・多様化しており、学校のみでの対応は困難なケースが増えています。SSWは「チーム学校」に向けて、専門性に基づくチーム体制の構築を推進しています。

各学校の「校内支援委員会」にSSWが参加し、日頃から学校の状況を共有することで、校内の支援体制の構築や関係機関との連携支援を図ります。個別ケースへの初期対応をはじめ、不登校などへの予防的な対策を検討すること等を目的とし、SSWの「校内支援委員会」への参加をお願いしています。

※日程等につきましては、各担当SSWにお知らせ下さい。



つなげるころ つながる支援
ご相談は江別市教育委員会 教育支援課
スクールソーシャルワーカーまで
江別市高砂町24-6 TEL 011-381-1409



事業名：子ども会育成事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	昭和36年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市子ども会育成連絡協議会（江別、野幌、大麻・文京台地区育成会）

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	子ども会の数	団体	3	3	3	3
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市子ども会育成連絡協議会が取り組む幅広い年齢層の子どもたちへの豊かな体験活動と各地区育成会の行う活動に対し、「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき補助金を交付する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	758	737	737	737
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市子ども会育成連絡協議会及び各地区育成会が実施する事業への参加者数が増え、活動が活発化する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	子ども会活動への地域住民の参加延べ数	人	310	298	260	289
成果指標 2	子ども会活動の取り組み数	件	38	37	34	36

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	758	737	737	737
正職員人件費 (B)		千円	2,669	2,690	2,709	1,901
総事業費 (A+B)		千円	3,427	3,427	3,446	2,638

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生相撲大会、青少年キャンプ村、ドッチビー体験会、小中学生かるた大会の開催 ・こいのぼりフェスティバル、スノーフェスティバル等への協力 ・各地区育成会との連携、協力 ・ジュニアリーダー養成の支援 ・会議等の開催 ・活動団体に対し補助金を支出 	・子ども会への補助金 737千円

知ろう！ やってみよう！ ドッチビー体験会

令和2年11月1日(日) 9時30分から

場所:青年センター(緑町西2丁目11)

対象:市内在住の小学生から一般

ドッチビーとは??

やわらかいフリスビーのような「ディスク」を使うニュースポーツです。

当たっても痛くないので、怖くありません。
年齢も関係なく一緒に楽しめますので、
ぜひ、親子や友達同士でご参加ください!



<これまでの様子>



北海道フライングディスク協会の講師陣



主催 江別市子ども会育成連絡協議会
江別市教育委員会
協力 北海道フライングディスク協会

申込方法

申込み用紙に記入の上、10月19日(月)までに下記事務局まで郵送、FAX又は持参
※ 電話、メールでの申込みも可

申込み・問い合わせ

江別市子ども会育成連絡協議会事務局(江別市教育委員会生涯学習課青少年係)
〒067-0074 江別市高砂町24-6
TEL:011-381-1069 FAX:011-382-3434
E-mail:shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp

事業名：成人式開催事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	昭和33年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	行事イベント補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・成人のつどい実行委員会
- ・新成人

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	実行委員数	人	7	5	5	5
対象指標 2	新成人数	人	1,385	1,452	1,470	1,385

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・当該年度に新成人となる青年で構成する実行委員会が、自ら企画準備して「成人のつどい」を実施する。
- ・江別市成人のつどい実行委員会に対して、アトラクション出演謝礼、交歓会景品代など、成人のつどい開催に要する経費について「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき補助金を交付する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	220	190	180	180
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・新成人を祝福・激励し、参加した新成人が責任ある自立した社会人として、より良い社会の創造に貢献していくことを決意し、市民として連帯感を高めることを目的に実施する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	成人のつどい参加者数	人	855	861	0	1,744
成果指標 2	参加率	%	61.7	59.3	0	61.1

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	492	513	437	914
正職員人件費 (B)		千円	2,288	2,306	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	2,780	2,819	2,759	3,195

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に対し補助金を交付 ・実行委員会の開催 ・案内状の発送 ・しおりの作成 ・成人のつどい（式典・交歓会）の開催 ・成人のつどい（式典・交歓会）のオンライン中継 	<ul style="list-style-type: none"> しおり印刷代 71千円 案内状郵送料 93千円 市民会館使用料 170千円 オンライン中継業務委託料 220千円 実行委員会への補助 360千円 	

事業名：発明教室開設事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	平成 5年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市少年少女発明クラブ

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	対象クラブ数	団体	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・小中学校への周知や市広報などを通して参加者を募集し、専任指導員の指導のもと、ものづくり教室を開講する。
- ・発明教室を円滑に運営する江別市少年少女発明クラブに対し、「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき補助金を支出する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	581	581	561	561
活動指標 2	開催回数	回	24	22	17	18

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市少年少女発明クラブが開講する発明教室に子ども達が参加することにより、自らの手で作り上げることへの関心を高め、想像力を養い、集団活動や体験学習の経験を通して、協調性と豊かな創造性を身に付ける。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	作品展出品数	件	46	43	38	40
成果指標 2	延べ活動人数	人	404	383	323	360

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	581	581	561	561
正職員人件費 (B)		千円	2,288	1,537	1,548	760
総事業費 (A+B)		千円	2,869	2,118	2,109	1,321

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から1月：製作教室 ・夏冬の作品展展示会 ・発明教室に対し補助金を支出 	発明教室への補助 561千円

あったらいいな ほしいな

と 思うものを

クラブの友だちや先生方と

いっしょに

作りませんか

- 募集 4月に 小3年生～中3年生 20名
- 開講日 4月11日(土) 13:30
- 場所 大麻東小学校内 発明クラブ教室
- 活動日 4月～1月 土曜日 月2回程度
- 会費 年間 5000円

申込先 3月31日までに 江別市教育委員会生涯学習課内

江別市少年少女発明クラブ事務局 TEL381-1069

事業名：青少年のための市民会議補助金

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	昭和55年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市青少年のための市民会議

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市民会議の会員数（個人）	人	177	166	182	175
対象指標 2	市民会議の会員数（団体）	団体	55	54	56	55

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市青少年のための市民会議が取り組む、青少年の健全育成等の啓発活動や青少年の非行防止活動及び有害環境の点検活動に対し、「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、活動費の一部を補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	129	120	120	120
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市青少年のための市民会議が行う活動が充実し、青少年を取り巻く環境が向上していく。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	主催事業協力者数	人	74	52	37	54
成果指標 2	健全育成標語応募件数	件	1,337	464	2,414	1,405

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	129	120	120	120
正職員人件費 (B)		千円	2,288	2,306	2,322	1,901
総事業費 (A+B)		千円	2,417	2,426	2,442	2,021

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成啓発などの標語募集 ・少年の主張石狩地区大会江別代表者の選考 ・青少年善行賞の選定、表彰 ・街頭啓発の実施 ・会議等の開催 ・市民会議に対し補助金を支出 	市民会議への補助 120千円

令和2年度 青少年健全育成



有害サイトの利用防止、命の重さ、
家族、友達との絆...
あなたのメッセージを標語にして
伝えてみませんか？

※交通安全標語は選考対象外です。

令和元年度 最優秀賞

「一人一人の 思いやり 小さなことが 未来を変える」
大麻泉小学校 4年 上ヶ嶋 春紀さん

「見ないふり そんなのやめて 助けてよ 傷つく誰かのSOS」
大麻東中学校 3年 板東 花恋さん

応募期間 7月14日(火)～8月31日(月)



江別市青少年のための市民会議

事業名：青少年キャンプ村事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策					
開始年度	昭和43年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内の小学校4年生から中学校3年生の児童生徒

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標1	市内の小学校4年生から中学校3年生の児童生徒数	人	5,773	5,869	5,816	5,865
対象指標2						

手段（事務事業の内容、やり方）

自然体験事業として日常の生活から離れ、自然豊かな環境の中で青少年キャンプ村を1泊2日の日程で開催する。大学生、高校生で構成されるボランティアサークルの指導によりキャンプを行う。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標1	キャンプ村開催日数	日	5	5	0	5
活動指標2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

野外生活の楽しさを感じるとともに、異年齢との交流及び集団生活を通して、規律ある生活態度・生活技術を学び、子どもたちの協調性や社会性を高める。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標1	参加グループ数	グループ	75	72	0	76
成果指標2	青少年キャンプ村参加人数	人	374	334	0	376

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費(A)		千円	625	643	724	724
正職員人件費(B)		千円	4,576	3,459	3,483	2,281
総事業費(A+B)		千円	5,201	4,102	4,207	3,005

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	7月下旬または8月上旬に江別市森林キャンプ場において、青少年キャンプ村を1泊2日の日程で開催する。大学生、高校生からなるボランティアサークルの指導によりキャンプを行う。	・生活指導員謝礼	336千円
		・バス借上げ料	318千円

事業名：青少年文化賞顕彰事業

生涯学習課 生涯学習係

政 策	06 子育て・教育			戦 略				
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策				
開始年度	昭和62年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

小学生以上24歳以下の市民

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	小学生以上24歳以下の市民	人	20,141	19,969	19,969	19,742
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

各種コンクール等において優秀な成績を収めるなど、市内における芸術及び文化の振興に貢献した青少年に対し、「江別市青少年文化賞規則」等に基づき各賞を贈る。贈呈式は青少年スポーツ賞と共同開催している。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度 実績見込み	3年度予算
活動指標 1	審査会開催回数	回	3	3	3	3
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

芸術及び文化に対する意識を高め、創造性豊かな青少年の育成を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度 実績見込み	3年度予算
成果指標 1	受賞者数	人	19	21	10	20
成果指標 2						

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	327	356	360	360
正職員人件費 (B)	千円	763	769	774	760
総事業費 (A+B)	千円	1,090	1,125	1,134	1,120

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度	・全国・全道規模の各種コンクールで優秀な成績を収めた青少年を表彰する。	・楯代 360千円

栄誉をたたえて 青少年文化賞・スポーツ賞など

【詳細】生涯学習課 ☎ 381-1060 / スポーツ課 ☎ 381-1061

文化賞

全国規模の各種コンクールなどで
3位以内または通算2年以上入賞
した方

※スポーツ賞該当なし



かわむら もえり
河村 萌莉 北海高3年

ジャンル：弁論

平和へのメッセージ
from 知覧
第31回スピーチコン
テスト高校生の部

【特選】



みうら あいの
三浦 愛乃 江陽中1年

ジャンル：ピアノ

第10回日本バツハ
コンクール全国大会
小学5・6年A部門

【金賞】

文化奨励賞

全道規模のコンクールなどで1位

橋本 歩実 とわの森三愛高3年

▼第34回日本書道研究会 総合展
学生部の部【日本書道研究会賞】

高津 芽生 札幌大谷高2年

▼第32回有島武郎青少年公募絵画展
【有島武郎賞】

佐々木 絢海 大麻高2年

▼第67回写真真道展 第4部
【学生の部】【最優秀賞】

スポーツ奨励賞

全道規模のスポーツ大会などで1位

田畑 凱斗 とわの森三愛高3年

▼第36回全道高校夏季選手権大会
ソフトテニス男子ダブルス【第1位】

後藤 柊 とわの森三愛高3年

▼第36回全道高校夏季選手権大会
ソフトテニス男子ダブルス【第1位】

荒川 裕貴 とわの森三愛高2年

▼第50回全道高校生新人選手権大会
ソフトテニス男子ダブルス【第1位】

岡田 侑也 とわの森三愛高1年

▼第50回全道高校生新人選手権大会
ソフトテニス男子ダブルス【第1位】

野坂 宙 とわの森三愛高2年

▼第35回北海道高等学校体操競技新
人大会兼2020年度全国高等学校
体操競技選抜大会北海道予選会 体
操競技一部男子 個人総合【第1位】

齋 ひな 対雁小6年

▼第19回北海道小学生地区対抗バド
ミントン大会南北北海道女子団体
【札幌地区選抜】【優勝】

遠藤 靖朋 大麻西小5年

▼第34回北海道一輪車競技大会
800m20インチ小学4年生まで
男子の部【第1位】

能登 涼太 文京台小4年

▼第33回J.A全農北海道一輪車マラ
ソン大会10km24インチ小5〜6男子
の部【第1位】

松本 治真 上江別小4年

▼第43回北海道ジュニア新体操選
手権大会新体操男子Cクラス個人総合
【第1位】

とわの森三愛高等学校
男子ソフトテニス部

▼2019年度第49回北海道高等学
校新人戦ソフトテニス選手権大会兼
第45回全日本高等学校選抜ソフトテ
ニス大会北海道予選会

男子団体【優勝】

とわの森三愛高等学校
バドミントン部

▼第52回北海道高等学校新人バドミ
ントン大会兼第48回全国高等学校選
抜バドミントン大会南北北海道予選
会学校対抗女子団体【優勝】

NORTH 新体操クラブ

▼第43回北海道ジュニア新体操選
手権大会新体操男子団体の部【第1位】

上江別ドッジボールクラブ

▼北海道ドッジボール選手権大会
2020小学生高学年部門

エンジョイの部【優勝】

2020小学生高学年部門

エンジョイの部【優勝】

教育委員会賞

全道規模の大会・コンクールなどで2位3位

【文化】磯貝史織（立命館慶祥高3年）：第38回北海道高等学校数学コンテスト【北海道新聞社賞】 / 糸矢莉穂（立命館慶祥高2年）：第24回全道高等学校将棋新人大会【第3位】 / 佐藤雄太（立命館慶祥高2年）：第4回札幌市長杯福井資明記念こども将棋大会高校生の部【準優勝】 / 秦一斗（立命館慶祥高1年）：第24回全道高等学校将棋新人大会【準優勝】 / 大麻高等学校演劇部：第70回全道高等学校演劇発表大会【優秀賞】

【スポーツ】渡邊亜子（野幌中1年）：第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道大会女子100mバタフライ11-12歳クラス【第3位】 / 江東ベルファスト：北海道ドッジボール選手権大会2020小学生高学年部門ファイターの部【準優勝】 / SONIC：北海道ドッジボール選手権大会2020小学生高学年部門エンジョイの部【準優勝】 / 元江別レッド・ソルジャー：北海道ドッジボール選手権大会2020小学生高学年部門ファイターの部【第3位】 / 元江別レッド☆スター：北海道ドッジボール選手権大会2020小学生低学年部門【第3位】 / Sieg R.Gクラブ：第59回北海道新体操選手権大会新体操女子団体ジュニアの部【第2位】

